

# 会 告 2012.1

## ◇ 本会・他学会水環境関連行事一覧 ◇

開催期日	行事	開催地	案内記事掲載巻号
<b>2012年</b>			
1月 18日(水)	平成23年度日本水環境学会東北支部セミナー～東日本大震災と水環境～	仙台	本号
18日(水)	日本学術会議主催連続シンポジウム 巨大災害から生命と国土を守る ―24学会からの発信― 第2回 大災害の発生を前提として国土政策をどう見直すか	東京	本号
26日(木)	第57回日本水環境学会セミナー「微量化学物質による水環境問題の最新動向」	東京	本号
28日(土)	第40回水環境フォーラム山口	山口	本号
28日(土)	第17回高専シンポジウム in 熊本	熊本	34巻12号
2月 1日(水)	日本水環境学会関東支部「横浜国際プールの水処理設備見学会」	横浜	本号
8日(水)～9日(木)	平成23年度臭気対策セミナー	東京	本号
16日(木)	グリーンサイエンス21 第14回「市民環境学校」	東京	本号
3月 10日(土)	平成23年度日本水環境学会九州支部研究発表会・総会	福岡	本号
14日(水)～16日(金)	第46回日本水環境学会年会	東京	本号
16日(金)	第46回日本水環境学会年会併設 全国環境研協議会研究集会	東京	本号
17日(土)	日本水環境学会水環境の総合指標研究委員会シンポジウム「水辺のすこやかさ指標を使ってみよう」～生きものや地域とのつながりの視点をいれて～	東京	
4月 12日(木)～13日(金)	第25回環境工学連合講演会	東京	本号
5月 20日(日)～24日(木)	The 10th International Symposium on Electrokinetic Phenomena (ELKIN 10th)	つくば	34巻12号
6月 29日(金)～30日(土)	Water and Environment Technology Conference 2012 (WET2012)	東京	
7月 13日(金)～16日(月)	The 9th Asia-Pacific Marine Biotechnology Conference (APMBC2012)	高知	本号
9月 9日(日)～12日(水)	第10回ポーランド水国際学会“Water Supply and Water Quality”	ポーランド	34巻9号
10日(月)～11日(火)	第15回日本水環境学会シンポジウム	佐賀	
16日(日)～21日(金)	第8回 IWA World Water Congress & Exhibition	釜山	
<b>2013年</b>			
3月 11日(月)～13日(水)	第47回日本水環境学会年会	大阪	

### 第46回日本水環境学会年会への参加申し込みを予定される方へ (入会案内)

2012年3月14日(水)～16日(金)に東洋大学にて第46回日本水環境学会年会が開催されます。年会参加申込はインターネットによる申し込みのみとなっております。

年会参加予定者は、2012年2月15日(水)までに入会申し込み手続きをしてくだされば、会員価格でご参加いただけます。

入会案内URL：<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>

※なお、年会発表予定者の入会申し込みは締め切りました。

本会関連行事

第46回日本水環境学会年会  
参加申し込み案内

第46回日本水環境学会年会を次の要領で開催いたします。多数の参加申し込みを期待いたします。会員でない方も参加できますので、ご周知ください。

1. 概要

期日 2012年3月14日(水)～16日(金) 3日間

会場 東洋大学 白山第2キャンパス  
(〒112-0001 東京都文京区白山2-36-5,  
[http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan2\\_j.html](http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan2_j.html))

交通 東京国際空港(羽田空港)からは、京急空港線(千葉方面)に乗車し(15～20分)、「三田駅」下車。「三田駅」で都営三田線(西高島平方面)に乗り換え、「白山駅」で下車(17分)。

JR東京駅からは、JR山手線(外回り)に乗車し(8分)、「巣鴨駅」下車。「巣鴨駅」で都営三田線(三田・目黒方面)に乗り換え、「白山駅」で下車(3分)。

白山駅A2出口から南西方向へ徒歩10分程で東洋大学白山第二キャンパスへ。白山駅からキャンパスへの経路詳細は、[http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan2\\_j.html](http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan2_j.html)をご参照ください。

内容	一般研究発表(口頭発表とポスター発表)などが下記の要領で行われます。ポスター発表のコアタイムは14日と15日に分けて実施されます。年会優秀発表賞(クリタ賞)および年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)の審査対象の発表は14日です。なお、3月14日(水)および15日(木)には「水質計測・水処理技術展2012」が併催されます。
3月14日(水)：	口頭発表, ポスター発表, クリタ賞およびライオン賞の審査
3月15日(木)：	口頭発表, ポスター発表, 特別講演, 表彰式(水環境文化賞・みじん子賞・クリタ賞・ライオン賞・国際招聘賞(JSWE-IDEA Water Environment International Exchange Award))。ランチョンセミナー, 懇親会, 見学会
3月16日(金)：	口頭発表

2. 年会参加申し込み案内

事前の参加申し込み(予約申し込み)にご協力をお願いいたします。すでに発表を申し込まれた方も、改めて参加申し込みが必要です。なお、発表申し込みやクリタ賞、ライオン賞の募集は終了しました。

(1) 予約申し込み方法

本会のホームページ(<http://www.jswe.or.jp/event/>)

entry/index.html)にある『年会申込・内容確認』でお申し込みください。予約申し込みの期限は2012年2月13日(月)(送信有効)です。これ以降は年会当日に会場での受付となります。なお、インターネットによる予約申し込みについて不都合のある方は、下記の学会事務局、年会担当までお問い合わせください。

(2) 年会参加費および懇親会費

参加費および懇親会費は下記のとおりです。

		予約 申し込み	年会当日 申し込み
参加費	正会員	6,000円	7,000円
	学生会員	3,000円	4,000円
	非会員	一般 10,000円 学生 8,000円	12,000円 9,000円
懇親会費	一般	4,000円	5,000円
	学生	3,000円	4,000円

東日本大震災への対応として、2011年度は被災4県(青森、岩手、宮城、福島)に通学している学生については、3,000円を割り引き、下記の参加費となります。

		予約 申し込み	年会当日 申し込み
参加費	被災4県(青森、岩手、宮城、福島)の学生会員	0円	1,000円
	被災4県(青森、岩手、宮城、福島)の学生非会員	5,000円	6,000円

予約申し込みの場合は、申し込みと共に参加費と懇親会費の合計を下記のいずれかの指定口座に送金ください。振込み手数料はご負担ください。またその際の郵便振込用紙等の通信欄に請求IDを明記し、銀行振込の場合、送金者名は申込シートの名義と同じにしてください。公費等による支払いで送金者名が機関や機関代表者となる場合には、正確にご記入ください。

請求書が必要な場合は申込時にその旨ご記入ください。現金書留も受け付けておりますが、その場合は下記の学会事務局の年会担当に、予約申し込み後に送信される「参加申し込み受付完了」のページを印刷し、同封してお送りください。書留・郵送料はご負担ください。

2012年2月20日(月)までにご送金を確認できない場合は、キャンセル扱いとさせていただきます。

銀行口座

三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金  
口座番号：4948527  
名義：(社)日本水環境学会年会口  
名義カナ：シヤ)ニホンミズカンキョウガツカイ  
ネンカイグチ

**振替口座 (ゆうちょ銀行)**

口座番号：00180-5-564127

加入者名：(社)日本水環境学会

**学会事務局 (年会担当)**

Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352

E-mail：nenkai@jswe.or.jp

**(3) 参加証／講演集引換券の送付**

ご入金の確認についてはE-mailにてお知らせします。また、そのE-mailが参加証／講演集引換券となりますので、それを印刷してご持参ください。なお、複数名で一括申し込みされた場合は、お手数ですが参加者は各自1枚ずつ印刷したものをご持参願います。

**(4) 特別講演会について**

「世界に売り出す水技術 (仮)」をテーマとして、日本がもつ水技術を世界に売り出す官民一体となった動きについてご講演いただく予定です。

**日時** 2012年3月15日 (木) 14：30～16：00

**(5) 懇親会について**

懇親会の開催概要は以下の通りです。皆様奮ってご参加ください。

**日時** 2012年3月15日 (木) 18：00～20：00

**会場** 東洋大学 白山キャンパス6号館地下1階学生食堂

**交通** 都営三田線白山駅より徒歩5分、白山第2キャンパス (年会会場) より徒歩約10分

**3. 宿泊・朝食などのご案内**

宿泊の斡旋はおこなっておりません。昼食につきましては、キャンパス内の食堂は営業しておりますが、座席数が限られているため、学外のレストランや弁当屋も案内する予定です。詳細は後日ホームページに掲載いたします。

**4. 学生会員向け企画 (ランチョンセミナー)のご案内**

産官学協力委員会の企画として、水環境学会学生会員を対象に、水環境にかかわる民間企業の仕事の内容・仕事の楽しさ等を、若手技術者 (入社5～10年程度) 数名により紹介するランチョンセミナーを開催いたします。

「水環境ビジネスガイダンス～水環境の仕事に携わりたい学生の皆さんへ～」をテーマとして、個別企業の宣伝ではなく、水環境に関連する業界 (建設、エンジニアリング、メーカー、コンサルタント等) ごとの一般ガイダンスとして紹介し、学生会員が水環境関連の仕事に興味を持つきっかけとしてもらうことを目的としております。昼食を食べながら若手企業人と交流を深めていただき、自由闊達な質疑応答ができればと考えております。多くの学生会員のご参加をお待ちしております。

**期日** 2012年3月15日 (木) 12：15～13：30 (予定)

**場所** 年会会場 (B112)

**定員** 100名 (先着順)

**参加費** 無料 (軽食、飲み物付)

**申し込み方法** 年会受付にて3月14日より申し込みを受け付けます。受付時にチケットをお渡しします。

**5. 発表される方へ**

口頭発表およびポスター発表のいずれも講演集の原稿 (講演要旨原稿) を作成していただきます。原稿書式は学会ウェブサイトの執筆要領をご参照ください。

**作成方法** 原稿枚数はA4判1枚 (図表も含む) とします。ファイルサイズの上限は800 kBです。

**提出方法** 学会ウェブサイトの会員専用ページよりご提出ください。

個人会員 (会員専用ページ)

<https://www.jswe.or.jp/member/index.php>

団体会員

<https://www.jswe.or.jp/member/Ctl-2-17.php>

提出時の付帯情報については、ウェブサイトに掲載予定です。

**提出期限** 2012年1月22日 (日) 24：00アップロード完了を期限とします。以降は原稿を受け付けません。

**著作権** 講演集に掲載された要旨の著作権は、本会に帰属します。

口頭発表はパワーポイントの発表を原則とし、OHPは使用できません。1演題につき発表10分、質疑応答5分を予定しています。講演日時は学会ウェブサイトおよび本誌2月号のプログラムに掲載予定です。ポスターの大きさは横90 cm×縦180 cm以内とし、年会開催期間中の指定期間、掲示していただきます。ポスターセッションの一般発表コアタイムは、14日と15日です。クリタ賞とライオン賞の審査対象発表のコアタイムは14日です。

**6. 見学会のご案内 (湿地・沿岸域研究委員会共催)**

年会会期中、首都東京の海辺をめぐるツアーを開催いたします。モノレール下の運河脇の護岸に手を加え、ハゼなどの生物の良好な棲み処とした「芝浦アイランド潮溜まり」、A<sub>2</sub>O法と生物膜ろ過法の高度処理を採用し、再生水供給も行っている「有明水再生センター」見学、都心から20分の憩える浜辺「お台場海浜公園」について、長く東京湾をフィールドに調査を行っている方や現場の担当者の方の説明をお聞きしながらめぐる会を実施いたします。

なお、天候や時間等の都合により、コースの変更をさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

**(1) 概要**

**期日** 2012年3月15日 (木) 13：00～17：30

**場所** 年会会場【13：00出発】→「芝浦アイランド潮溜まり」→「有明水再生センター」→「お台場海浜公園」→年会会場【17：30到着・解散】

**参加費** 一般：1,500円、学生：1,000円 (当日徴収、保険料込み)

(2) 申し込み方法

E-mailまたはFAXにて、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④所属、⑤Tel番号、⑥Fax番号、⑦E-mailアドレス、⑧会員非会員の別および「水環境学会年会見学会参加」をご記入いただき、下記へお申し込みください。申込期限は、3月8日(木)です。

申し込み・問い合わせ先

学会事務局(見学会担当)  
Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352  
E-mail: excursion@jswe.or.jp

第46回日本水環境学会年会併設  
全国環境研協議会研究集会

第46回日本水環境学会年会において、水環境分野の行政施策や調査研究の一層の充実を図るため、研究集会を開催します。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

**主催** 全国環境研協議会  
**日時** 2012年3月16日(金) 9:00~12:00(予定)  
**場所** 年会会場(B303)  
**内容** ○特別講演

「海洋生物と環境との関わりについて」  
学校法人東海大学海洋学部海洋生物学科  
教授 木村賢史先生

○一般講演(地環研の研究者による発表)(5題)  
**参加費** 無料(日本水環境学会年会の参加登録がない、また、事前の参加申込がない場合でも、参加は可能です。)

問い合わせ先

全国環境研協議会企画部会事務局  
奈良県保健環境研究センター(担当:高木康人)  
〒630-8131 奈良市大森町57-6  
Tel: 0742-23-6175 Fax: 0742-27-0634  
E-mail: hokanken-k@office.pref.nara.lg.jp

第57回日本水環境学会セミナー  
「微量化学物質による水環境問題の最新動向」

日々新たに生み出される化学物質、この中には水環境への脅威となるリスクをはらんだものもあります。微量に水環境中で検出される多種多様な化学物質について、どの様に対処していけばよいのか。多面的な理解に資するよう、その基本的な考え方、リスク評価、分析、処理、新たな評価法である全排水毒性(WET)試験まで、様々な角度から解説していただきます。

**主催** (社)日本水環境学会  
**期日** 2012年1月26日(木) 9:55~16:45  
**場所** 自動車会館大会議室(東京都千代田区九段南4-8-13)

プログラム

9:55 開会の挨拶  
10:00 微量化学物質による水環境問題とは?~内分泌かく乱物質から医薬品まで~  
京都大学 田中宏明  
11:10 微量化学物質によるリスク評価の考え方  
(独)産業技術総合研究所 内藤 航  
13:15 新規微量化学物質の分析法開発  
北九州市立大学 門上希和夫  
14:25 微量化学物質の分解・無害化技術の最新動向  
~有機フッ素化合物を例として  
神奈川大学 堀 久男  
15:35 微量多成分複合影響の評価方法としての全排水毒性(WET)試験  
(独)国立環境研究所 鎌迫典久

16:40 閉会挨拶  
**参加費** 会員 7,000円(学生会員 3,000円)  
非会員 15,000円(学生非会員 4,000円)

**定員** 先着160名  
**申込方法** FAX, E-mail, またはハガキに①参加者氏名(フリガナ)、②会員・非会員の別、③会員の場合は会員番号、④連絡先(所属団体名、住所および電話・FAX番号)をご記入の上、下記宛てお申し込みください。また、参加費を1月20日までにお振り込みください。入金を確認後、参加証(ハガキ)をお送りいたします。

**参加費振込先**  
三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店  
(普通) 0754950  
(社)日本水環境学会セミナー口  
シャ)ニホンミズカンキョウガツカイセミナーグチ

申し込み・問い合わせ先

(社)日本水環境学会セミナー係  
〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7  
グリーンプラザ 深川常盤201号  
Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352  
E-mail: yamamoto@jswe.or.jp

第25回環境工学連合講演会

**主催** 日本学術会議土木工学・建築学委員会  
**共催** (社)日本水環境学会 ほか  
**期日** 2012年4月12日(木)~13日(金)  
**場所** 日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」下車)

**プログラム** 総合テーマ「環境工学の力」  
※プログラムの詳細などは下記幹事学会にお問い合わせください。

**定員** 200名(定員に余裕がある場合は当日の参加も受け付けます。)  
**参加費** 無料(講演論文集代5,000円は、講演会会場にてお支払いいただきます。)

**申込方法** 「第25回環境工学連合講演会参加申込み」と明記の上、氏名、勤務先、同所在地、所属学協会名を記入して、郵送、Fax、E-mailにて下記幹事学会宛にお申し込みください。

**申込締切** 2012年4月9日(月)

**申し込み・問い合わせ先**

公益社団法人土木学会事務局 担当：佐藤  
〒106-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内  
Tel：03-3355-3441 Fax：03-5379-0125  
E-mail：sato@jsce.or.jp

**平成23年度 日本水環境学会東北支部セミナー  
～東日本大震災と水環境～**

2011年3月11日の東日本大震災とそれに伴う津波は、東北地方に未曾有の人的・物的な大被害をもたらしました。(社)日本水環境学会では水環境学会誌12月号(本号)において震災特集として東日本大震災による河川および沿岸生態系の現状と影響、上下水道施設の被害とその復旧状況、および課題について報告しております。

東北支部では本号にご執筆いただいた3人の執筆者から震災に伴う津波により破壊された干潟や藻場などの沿岸域の水環境・生態系への影響ならびに農業排水・農業施設等の被害について講演をいただきます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

**主催** (社)日本水環境学会東北支部

**期日** 2012年1月18日(水) 15:00～17:30

**場所** 東北工業大学一番町ロビー 4Fホール(仙台市青葉区一番町1-3-1 ニッセイ仙台ビル4F)

<http://www.tohtech.ac.jp/news/lobby/>

**プログラム**

- 15:00～ 開会挨拶 日本水環境学会東北支部長 海田輝之(岩手大学)
- 15:05～ 東日本大震災による干潟環境の変化と底生動物への影響 東北大学 鈴木孝男氏
- 16:00～ 地震とそれにともない発生した津波が藻場・干潟生態系に及ぼした影響 石巻専修大学 玉置 仁氏
- 16:45～ 宮城県における集落排水施設および農地・農業用施設の被災とその復旧 宮城県農林水産部農村振興課 小山 純氏
- 17:30～ 閉会挨拶

**参加** 日本水環境学会会員以外の方の参加も自由です。

**定員** 60名

**参加費** 無料

**懇親会** 18:30～20:30 会場未定、会費4,000円程度

**問い合わせ・連絡先**

日本水環境学会東北支部 矢野篤男  
〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1  
東北工業大学環境情報工学科

Tel/Fax：022-305-3961

E-mail：yano-t@tohtech.ac.jp

**第40回水環境フォーラム山口**

**主催** (社)日本水環境学会中国四国支部山口地域分科会

**期日** 2012年1月28日(土) 13:00～17:25

**場所** 山口県環境保健センター大歳庁舎

**プログラム**

一般講演

- 干潟生物の活性化指標の検討について 惠本 佑(山口県環保セ)
- 山口湾長浜干潟におけるカブトガニの生息環境に関する研究 久保田悠資(山口大(工))
- 樫野川水系のコイの河道内移動と食性に関する研究 後藤益滋(香川学園環境技術セ)
- 下水処理における省エネ型曝気技術の開発 徳永信之介(山口大(工))
- 養殖・湖沼用の省エネ型酸素供給装置の開発 中野陽一(宇部高専)

**特別講演①**「水道水中のクリプトスポリジウム等原虫検査の重要性と検査方法」

古賀正明(北九州市薬剤師会)

**特別講演②**「沿岸生態系の造成材料としての製鋼スラグの評価」

西嶋 渉(広島大)

**参加費** 資料代として500円(当日お願いします)

**申し込み・問い合わせ先**

田中克正・下濃義弘(山口県環境保健センター)  
〒753-0871 山口市朝田535 Tel：083-924-3670  
E-mail：tanaka.katsumasa.01@pref.yamaguchi.lg.jp

**日本水環境学会関東支部  
「横浜国際プールの水処理設備見学会」**

パンパシフィック水泳選手権、FINA シンクロナイズドスイミングワールドカップなどの国際大会や日本選手権大会を開催している横浜国際プールの見学会を実施いたします。国際公認の50mプール、ダイビングプールなどの水管理を行う大型の膜処理施設、オゾン処理について、管理者の方にご解説いただきながら施設内を歩きます。普段あまり目にする機会のない施設かと思えますので、この機会にぜひご参加ください。なお、定員制(先着順)とさせていただきますので、お申込みをお願いいたします。

**主催** (社)日本水環境学会関東支部

**期日** 2012年2月1日(水) 14:00～16:00

**場所** 横浜国際プール(横浜市都筑区北山田7-3-1)

**集合場所** 横浜国際プール入口

※詳細は支部HPをご覧ください。

**参加費** 会員、非会員ともに無料

**定員** 40名程度

**申込方法** ①参加者氏名, ②会員・非会員の別, ③会員の場合は会員番号, ④連絡先(所属団体名, 住所およびTEL番号, e-mailアドレス)をご記入の上, 下記宛てにe-mailにてお申し込みください。

**申し込み・問い合わせ先**

吉田征史(日本大学理工学部)  
Tel: 03-3259-0875  
E-mail: yoshida.yukihito@nihon-u.ac.jp  
URL: http://www.jswe-kanto.com

**平成23年度日本水環境学会九州支部  
研究発表会・総会**

**主催** (社)日本水環境学会九州支部  
**共催** 北九州市立大学国際環境工学研究科戦略的水・資源循環リーダー育成事業  
**協賛** (助)北九州産業学術推進機構  
**期日** 2012年3月10日(土)  
**場所** 北九州市立大学N棟1階(福岡県北九州市若松区ひびきの1-1)

**プログラム(予定)**

10:00~11:50 一般講演  
12:00~13:30 ポスター発表  
13:30~14:50 一般講演  
15:00~16:00 特別講演  
16:00~17:00 支部総会および表彰式  
17:30~19:30 懇親会

**参加費** 研究発表会 1,000円(資料代 当日)  
懇親会 3,000円(当日)

※詳細および最新情報は, 下記支部HPをご覧ください。

**参加・研究発表の申込および講演集原稿の提出方法**

参加申込書(別紙1)に必要事項をご記入の上, 郵送もしくはメールにてご提出ください。研究発表を行う場合は, 研究発表申込書(別紙2)および講演集原稿を発表件数1件につき1部ずつ作成し期限内にご提出ください。申込用紙・講演集原稿執筆要綱は下記HPからダウンロードできます。

**参加申込・研究発表申込・講演集原稿提出締切**

2012年2月20日(月)

**優秀講演者表彰**

学生および若手研究者(35歳未満)を対象とした, 優秀講演者表彰を実施します。

**申し込み・問い合わせ先**

北九州市立大学国際環境工学研究科戦略的水・資源循環リーダー育成事業 原口公子  
Tel: 093-695-3220  
E-mail: k-haraguchi@kitakyu-u.ac.jp  
URL: http://www.jswe-kyusyu.com/index.html

**他学会関連行事**

**日本学術会議主催連続シンポジウム  
巨大災害から生命と国土を守る  
- 24学会からの発信 -  
第2回 大災害の発生を前提として  
国土政策をどう見直すか**

**主催** 日本学術会議土木工学・建築学委員会, 東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会  
**期日** 2012年1月18日(水) 14:00~17:30  
**場所** 日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34) 東京メトロ千代田線乃木坂駅下車

**プログラム**

**基調講演**

伊藤 滋(東京大学名誉教授, 元日本都市計画学会会長)  
中村英夫(東京都市大学長, 東京大学名誉教授, 元土木学会会長)  
岸井隆幸(日本大学教授, 日本都市計画学会会長)

**パネルディスカッション**

**コーディネーター**  
米田雅子(慶應義塾大学特任教授, 日本学術会議連携会員)

**パネリスト**

基調講演者に加え, 嘉門雅史(香川高等専門学校長・京都大学名誉教授, 日本学術会議会員)  
依田照彦(早稲田大学教授, 日本学術会議会員)

**申込方法** 参加希望(第2回)と明記し, 所属, 氏名, 所属学会名を明記して, E-mail: sympo.ndm@gmail.com宛にお申し込みください。

**参加費** 無料

**平成23年度臭気対策セミナー**

**主催** におい・かおり環境協会  
**期日** 2012年2月8日(水)~9日(木)  
**場所** 総評会館2F大会議室(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

**プログラム**

2月8日 臭気指数規制の導入状況と今後の動向, 苦情対応の現状と事例  
2月9日 東日本大震災における臭気対策と現状, 飲食業における臭気対策

**申込方法** 参加申込書に必要事項を記入の上, 郵送またはFAXにて下記宛にお申し込みください。

**申込締切** 2012年1月27日(金)

参加費	1日参加	2日参加
正会員(法人), 賛助会員	15,000円	25,000円
個人会員, 官公庁, 学校関係	10,000円	18,000円
一般(非会員)	20,000円	35,000円

**申し込み・問い合わせ先**

公益社団法人におい・かおり環境協会  
〒101-0031 東京都千代田区東神田2-6-2  
Tel: 03-5835-0315 Fax: 03-5835-0316  
E-mail: info@orea.or.jp  
URL: http://www.orea.or.jp

**グリーンサイエンス21  
第14回「市民環境学校」**

**主催** NPO法人グリーンサイエンス21  
**期日** 2012年2月16日(木) 13:00~16:55  
**場所** 東京都ボランティア・市民活動センターA・B  
会議室(東京都新宿区神楽河岸1-1セントラル  
プラザ10F) JR飯田橋駅下車

**プログラム**

基調講演「湖、公園池における生物と環境の相互作用」  
東京都立大学理学部(元)立正大学地球環境科学部  
(前)教授 渡辺泰徳氏  
講演「小さなミジンコが大きな働き、透明度向上に効果」  
信州大学山岳科学総合研究所山岳水域保全学部門教授  
花里孝幸氏

講演「都立公園の池の維持について」

東京都建設局公園緑地部公園建設課長 山下博史氏  
講師・参加者との意見交換

**申込方法**

事務局に、お名前と連絡先を申し込んでください。満  
員80名になり次第、締め切ります。どなたでも参加でき  
ます(要事前登録)。

**参加費** 会員500円 非会員1,000円 学生無料

**申し込み・問い合わせ先**

NPO法人グリーンサイエンス21事務局  
Tel/Fax: 03-3952-1121

**The 9th Asia-Pacific Marine Biotechnology  
Conference (APMBC2012)**

**主催** The 9th Asia-Pacific Marine Biotechnology  
Conference (APMBC2012) 組織委員会  
**期日** 2012年7月13日(金)~16日(月・海の日)  
**場所** 高知市文化プラザ かるぽーと  
(〒780-8529 高知市九反田2-1)

**大会の内容** 1.一般講演(口頭発表・ポスター発表)  
2.一般公開シンポジウム

**発表形式** 1.口頭発表 2.ポスター発表 3.ポス  
ター口頭発表(学生を対象とした優秀ポスターの表彰を  
予定) 4.口頭発表,ポスター口頭発表とも,英語による  
発表とします。

**参加登録費** 2012.5.31まで(一般35,000円,学生10,000  
円),2012.6.1以降(一般40,000円,学生15,000円)

**発表申込締め切り** 2012年3月30日(金)

**参加登録方法** 発表希望者,参加登録希望者はwebより  
お申し込みください。詳細は下記HPでご確認ください。

**問い合わせ先**

The 9th APMBC事務局 高知大学海洋コア総合研究  
センター  
E-mail: apmbc-9@kochi-u.ac.jp Tel/Fax: 088-864-6720  
URL: http://www.kochi-u.ac.jp/9apmbc/ (2012年1  
月開設予定)

**お知らせ**

**平成23年度「名誉会員」の推薦について**

名誉会員は,水環境に関する研究の発展または本会の  
運営に対し,とくに功労のあった満70歳以上の会員に贈  
られます。本会名誉会員推薦内規により,会員は名誉会  
員候補者を推薦できることになっております。

なお,海外在住の外国人会員も名誉会員の対象となっ  
ております。詳細につきましては,学会事務局にお問い合わせ  
ください。

**平成23年度「学会賞」,「学術賞」  
の受賞候補者の推薦について(募集)**

これらの賞の選考については,それぞれの選考委員会  
に対し,会員による推薦制度を設けております。下記のと  
おり会員各位からのご推薦を期待しております。なお,  
学術賞に関しては,年齢制限はありません。詳細につき  
ましては,学会事務局までお問い合わせください。

**〈学会賞〉**

本会の発展に貢献あるいは水環境に関わる分野におい  
て,とくに優れた功績を認められた会員に贈られます。

1. 被推薦資格:本会の会員にして,受賞年度(平成23  
年度)において満60歳をこえる者
2. 提出書類:①被推薦者の氏名,住所,所属,略歴等,  
②推薦理由書(2,000字以内),③参考資  
料等,④推薦者の氏名,住所,所属

**〈学術賞〉**

水環境に関わる一連の論文,著作,学術的研究成果が  
とくに優れた会員に贈られます。

1. 被推薦資格:本会の会員であること。年齢制限はあ  
りません。
2. 提出書類:①被推薦者の氏名,住所,所属,略歴等,  
②対象とする研究成果,③推薦理由書  
(2,000字以内),④参考資料等(論文,著作  
の一覧等),⑤推薦者の氏名,住所,所属

※それぞれの賞についての提出書類の書式は自由です。  
なお,参考資料の論文,著作の一覧は査読つき論文,  
学会プロシーディングス,解説,著作などを明確に整理し,  
推薦理由書等の資料は電子媒体での提出をお願いします。

提出期限 2012年3月9日(金)  
提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7  
グリーンプラザ深川常盤201号  
(社)日本水環境学会「〇〇賞」係

### 平成23年度「論文賞」,「論文奨励賞」の 受賞候補者の募集について

これらの賞の選考については、論文賞及び論文奨励賞選考委員会に対し、会員による推薦制度を設けております。下記のとおり、会員各位からのご推薦を期待しております。詳細につきましては、学会事務局までお問い合わせください。

#### 〈論文賞〉

水環境分野における学術・技術的に優れた一連の研究に基づく論文を発表した会員個人に対して贈られます。

1. 被推薦資格：本会の会員にして、受賞年度(平成23年度)の4月1日現在において満40歳以上の者
2. 対象論文：本会会誌(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology), 国際水協会会誌(Water Research, Journal of Water Supply: Research and Technology - AQUA, Water Science and Technology, Water Science and Technology: Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and Health, Journal of Water and Climate Change, Journal of Water Reuse and Desalination, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development, Hydrology Research, Water Asset Management International, Water Intelligence Online, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Utility Management International) に、平成23年12月までの3年間に公表された論文

3. 提出書類：①被推薦者の氏名, 住所, 所属, 略歴等, ②論文名, 掲載雑誌名(巻号, ページ数を含む), ③推薦理由書(1,000字以内), ④参考資料等, ⑤推薦者の氏名, 住所, 所属(すべての提出書類の書式は自由です)

#### 〈論文奨励賞〉

水環境に関する研究が独創的であり、将来を期待される会員個人に対して贈られます。

1. 被推薦資格：本会の会員にして、受賞年度(平成23年度)の4月1日現在において満40歳未満の者
2. 対象論文：本会会誌(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology), 国際水協会会誌(Water Research, Journal of Water Supply: Research and Technology - AQUA, Water Science and Technology, Water Science and Technology: Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and Health, Journal of Water and Climate Change, Journal of Water Reuse and Desalination, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development,

Hydrology Research, Water Asset Management International, Water Intelligence Online, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Utility Management International) に、平成23年12月までの2年間に公表された論文

3. 提出書類：①被推薦者の氏名, 住所, 所属, 略歴等, ②論文名, 掲載雑誌名(巻号, ページ数を含む), ③推薦理由書(1,000字以内), ④参考資料等, ⑤推薦者の氏名, 住所, 所属

提出期限 2012年2月29日(水)

提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7  
グリーンプラザ深川常盤201号  
(社)日本水環境学会「論文賞及び論文奨励賞」係

### 平成23年度「技術賞」候補者の 推薦について(募集)

本会では水環境に関する調査研究または水環境技術に関して顕著な功績をなした個人または団体に技術賞を設け表彰しております。また、技術賞受賞者(または団体)は本誌に受賞記事ならびに受賞対象記事が掲載され広く会員に周知されます。

つきましては、下記の要領にて、会員からの技術賞候補者の推薦をお願い申し上げます。「推薦」は自薦他薦を問いません。なお、参考までに過去5年間の技術賞受賞テーマ一覧を掲載いたします。

#### 1. 被推薦資格

本会正会員または団体正会員およびこれに所属する個人

#### 2. 提出書類

「技術賞提出書類様式」を学会HPよりダウンロードしてお使いください。また、各書類は正1部, 副9部を提出してください。

- (1) 被推薦者の氏名, 住所, 所属(団体の場合は名称および代表者名), 電話番号, 略歴等(連名の場合, 被推薦者の役割分担を明記)
- (2) 対象とする技術(40字以内)
- (3) 推薦者の推薦理由(技術内容, 開発背景, 従来技術および優位性, 実績等: 2,000字以内)
- (4) 推薦者(氏名, 住所, 所属等)
- (5) 参考資料等(文献, 特許, 新聞記事等)

3. 提出期限 2012年1月5日(木)~3月9日(金)

4. 提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7  
グリーンプラザ深川常盤201号  
(社)日本水環境学会「技術賞」係

[参考] 過去5年間の技術賞受賞テーマ

- 平成22年：・土壌中有害無機物質の簡便迅速測定技術  
平成21年：・硫酸第一鉄混合・加熱処理火山灰土壌を用いたリン除去技術  
平成20年：・画像処理を導入したふん便性大腸菌群数

の迅速な自動計測システムの開発  
平成19年：・電解還元法を用いた鉛汚染土壌の浄化技術  
平成18年：・水素供与体を用いた透過性浄化壁による  
硝酸性窒素汚染地下水の生物学的脱窒技術

### 平成24年度地球環境基金助成金募集

本地球環境基金は、環境保全活動を行う団体に対し助成を行っています。平成24年度の募集においては一般助成、発展助成、特別助成の3種類の募集を行う予定です。  
※助成対象団体・助成の対象となる活動・募集の種類・助成額の上限など詳細は下記HPをご覧ください。

**募集締切** 1月25日(水)(必着)

#### 問い合わせ・応募書類提出先

(独)環境再生保全機構地球環境基金部地球環境基金課  
〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー8階  
Tel : 044-520-9505 Fax : 044-520-2190

URL : [http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/application/h24\\_info.html](http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/application/h24_info.html)

### 第47回東京都公園協会賞募集

**主催** 公益財団法人東京都公園協会  
**募集部門**

(1)技術部門 (2)論文部門 (3)実施記録および報告部門  
(4)ボランティア活動部門

※概要説明書および応募用紙は下記HPからダウンロードできます。

**応募締切** 2012年2月10日(金)必着

#### 問い合わせ・応募書類提出先

公益財団法人東京都公園協会 緑と水の市民カレッジ事務局  
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-5  
Tel : 03-5532-1306 Fax : 03-5532-1307  
E-mail : [college@tokyo-park.or.jp](mailto:college@tokyo-park.or.jp)  
<http://www.tokyo-park.or.jp/profile/prize/guide.html>

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、独立行政法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム(J-STAGE)」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe-char/ja/>